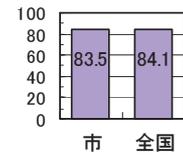


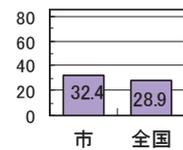
◇正答率からみた現状

	設問	出題の趣旨	市	全国	差
A	3三	本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取る。	83.5	84.1	-0.6
	7一	短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむ。	32.4	28.9	3.5
	7二	語句の意味を理解する。	83.5	83.6	-0.1
	8五1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む。	86.2	75.9	10.3
	8五2	古文と現代語訳とを対応させて内容をとらえる。	69.1	65.0	4.1
B	1一ア	書かれている内容をとらえ、資料に基づいて自分の考えを説明する。	84.8	79.6	5.2
	1三イ	資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる。	75.9	76.6	-0.7

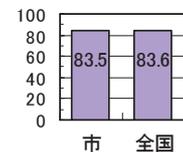
国語 A3 三



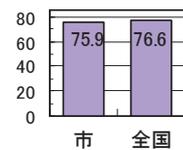
国語 A7 一



国語 A7 二



国語 B1 三イ



☆国語 A「知識」に関する問題

- 8五は、古文の基礎である歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直したり、古文と現代語訳を対応させて内容をとらえたりする問題である。現代仮名遣いに直すことは正答率が高く、古文の言葉の意味をとらえることもおおむねできている。
- 3三は、文学的な文章を読む際に、主人公の内面を描写している部分に注意して読み、内容を正確に理解しているか読み取る問題である。全国より低い正答率となっているが、内容を読み取ることはおおむねできている。
- 7一は、短歌について言葉のつながりや意味の上から、切れ目をつけたものとして適切なものを選択する問題である。正答率が低く、短歌を読む際の言葉のつながりや意味のまとまりをとらえることができなかった。

☆国語 B「活用」に関する問題

- 1アは、案内図を見て、特定の本を借りるために行くべき場所を選択し、その場所に行く理由を選択する問題である。
- 1三イは、条件をつけて説明文を書く問題である。誤答の傾向として使用する言葉の条件が満たされない誤答が多かった。

◇課題等

- 課題1 内容に即して、登場人物の言動や心情・思考の変化を読み取ること。
- 課題2 文の終止や修飾・被修飾の関係から、短歌の句の切れ目をとらえること。

◎ 課題に関連する単元とその背景にある問題点

【課題1】 ≪A知識の関する課題≫

◇関連する単元

1年：「少年の日の思い出」、2年：「走れメロス」、3年：「故郷」

◇背景にある問題点

- ▼ 登場人物の立場に立って物語を読み進め、登場人物の言動や心情、思考の変化を正確に読み取る力が身につけていない。
- 事象や行為、心情などを表す語句の理解と語彙力が不足している。

【課題2】 <<A知識の関する課題>>

◇関連する単元

2年：「短歌を味わう」、3年：「俳句を味わう」、「万葉・古今・新古今」

◇背景にある問題点

- ▼ 短歌や俳句などの洗練・凝縮された表現から、事実や状況を正確にとらえ、作者の気づきや感動をとらえて味わうことが難しい。
韻文における文語体の表現に慣れていない。

課題1の対応策

指導のねらい

- ・ 作品の構成や展開を的確にとらえ、主題を考えることができるようにする。

授業例

教材例

1年「少年の日の思い出」

学習の流れ

- ① 第1部における心情を表すための情景描写の工夫を調べる。
- ② チョウを盗み、つぶしてしまうまでの僕の行動と心情をとらえる。
- ③ 自分の収集を押しつぶしてしまったのはどんな思いがあったからか話し合う。

課題2の対応策

指導のねらい

- ・ 言葉の意味を想像豊かにとらえ、表現を味わうことができるようにする。

授業例

教材例

2年「短歌を味わう」

学習の流れ

- ① 作品を繰り返し音読し、短歌のリズムを味わう。
- ② 短歌の基礎知識（形式・句切れ・表現技法）について知る。
- ③ 感動の中心をとらえ、語句の意味や表現技法に注意して情景を想像する。
- ④ 感じたことや考えたこと、イラストなどを書き添えて好きな短歌を、画用紙に書き写す。